

安全データシート

CoverGrip™ Coverslip Sealant

項目 1: 物質/製剤および会社/企業の特定

1.1. 製品識別子

製品名

CoverGrip™ Coverslip Sealant

23005, 15 mL

23005-1, 100 mL

製品番号

23005, 23005-1

その他識別手段

CAS番号: 5989-27-5

1.2. 推奨用途及び使用上の制限

物質または混合物で関連の特定使用

実験用試薬として使用します。研究用途のみ。食品、薬品、家庭用、化粧品には使用できません。

産業用専用。

対提言使用

不明。

1.3. 安全データシートの供給業者の詳細

会社と住所

Biotium, Inc.

46117 Landing Parkway

CA 94538 Fremont

USA

T: +1 510-265-1027

Fax: +1 510-265-1352

<http://www.biotium.com>

電子メール

techsupport@biotium.com

SDS 日付

2024/03/21

SDS バージョン

1.0

1.4. 緊急連絡用電話番号（受付時間）

緊急時には119（24時間サービス）に電話すること

公益財団法人 日本中毒情報センター：+81-72-727-2499

項目4を参照：応急措置

項目2: 危険有害性の要約

JISZ7252に基づく分類。

2.1. 物質または混合物の分類

Flam. Liq. 3; H226, 引火性の液体および蒸気。

Asp. Tox. 1; H304, 飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ。

Skin Irrit. 2; H315, 皮膚刺激。

Skin Sens. 1B; H317, アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。

Aquatic Acute 1; H400, 水生生物に強い毒性。

Aquatic Chronic 1; H410, 長期的影響により水生生物に非常に強い毒性。

2.2. ラベル要素

危険有害性の絵文字



注意喚起語

危険

危険有害性情報

引火性の液体および蒸気。(H226)
 飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ。(H304)
 皮膚刺激。(H315)
 アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。(H317)
 長期的影響により水生生物に非常に強い毒性。(H410)

注意書き

概要

-

安全対策

ミスト/蒸気 一の吸入を避けること。(P261)
 保護眼鏡/保護面を/保護手袋着用 すること。(P280)

応急措置

飲み込んだ場合:直ちに中毒センター/医師に連絡すること。(P301+P310)
 無理に吐かせないこと。(P331)

保管

換気の良い場所で保管すること。涼しいところに置くこと。(P403+P235)

廃棄

内容物/容器を現地の規制に廃棄すること。(P501)

危険有害性成分

(R)-p-mentha-1,8-diene

追加ラベル付け

該当なし。

2.3. その他の危険有害性

他の危険有害性

この混合物/製品には、PBTまたはvPvB、もしくはその両者として分類される基準を満たすと考慮される物質は含まれていない。

項目3: 組成及び成分情報

3.1. 成分

製品 / 成分	識別子	% w/w	分類	注記
(R)-p-mentha-1,8-diene	CAS番号 : 5989-27-5 EC番号 : 227-813-5	85-95%	Flam. Liq. 3, H226 Asp. Tox. 1, H304 Skin Irrit. 2, H315 Skin Sens. 1B, H317 Aquatic Acute 1, H400 (M=1) Aquatic Chronic 1, H410 (M=1)	

3.2. 混合物

該当なし。この製品は物質です。

セクション16のHフレーズの全文を参照のこと。職業ばく露限界は利用可能な場合は、セクション8に記載されている。

その他の情報

-

項目4: 応急措置

4.1. 応急処置の解説

一般情報

事故の場合：医師または緊急部門に連絡すること - ラベルまたはこの安全データシートを持参する。
被害者の状態に疑問がある場合、または症状が継続する場合は、医師に連絡すること。絶対に意識不明の人に水やその他の飲み物を与えないこと。

吸入した場合

呼吸困難や気道を刺激した場合：被害者が新鮮な空気を吸える場所に移動し、一緒に付き添う。

皮膚に付着した場合

汚染された衣類や靴を直ちに取り除くこと。必ずばく露した皮膚を水と石鹸で十分に洗う。皮膚清拭剤も使用できる。
溶剤やシンナーは絶対に使用しない。
皮膚刺激が生じた場合：医師の診察/手当てを受けること。

眼に入った場合

眼に入った場合：水または食塩水（20～30℃）で少なくとも5分間、目を洗うこと。コンタクトレンズを取り外し、目を広く開くこと。医師と相談し、搬送中にも続けて洗うこと。

飲み込んだ場合

飲み込んだ場合：直ちに中毒センター/医師に連絡すること。
絶対に嘔吐を誘発しないこと！嘔吐をもよおしたら、肺に入らないように頭を下に向けること。医者が救急車を呼ぶこと。化学性肺炎の症状は数時間後に現れることがある。したがって、製品を飲み込んだ人は、少なくとも48時間以上医療上の処置を受けるべきである。

やけど

痛みがなくなるまで水ですすぎ、さらに30分間すすぐ。

4.2. 重大な症状と作用の大部分には、急性および遅延性の両方がある

飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ。化学性肺炎の症状は数時間後に現れる可能性がある。
感作：この製品には、肌への接触時にアレルギー反応を起こす可能性のある物質が含まれている。アレルギー反応の兆候は、通常、ばく露後12～72時間以内に発生する。

4.3. 何らかの即時の手当および特別な治療が必要とされることの表示

ばく露またはばく露の懸念がある場合：
直ちに医師に診察/手当てを受けること。
皮膚刺激または発疹が生じた場合：医師の診察/手当てを受けること。

医師に対する特別な注意事項

この安全データシートを持参のこと。

項目5: 火災時の措置

5.1. 消火剤

適切：耐アルコール泡、炭酸、粉末、水ミスト。
不適切：ウォータージェットは火を広げる可能性があるため、使用してはならない。

5.2. 物質または混合物から生じる特別な危険有害性

引火性の液体および蒸気。
使用中に可燃性/爆発性の蒸気と空気の混合物を形成することがあります。
火は濃い煙をもたらす。燃焼製品にさらされると、健康に害を及ぼす可能性がある。火にさらされた密閉容器は、水で冷却するべきである。絶対に、消火水が下水や近くの地表水に入らないようにする。
例えば火災など製品が高温にさらされた場合、危険な分解化合物が生成される。これらは次がある：
酸化炭素 (CO / CO₂)

5.3. 消防士に対する助言

接触を防ぐために、自給式呼吸装置と防護服を着用すること。直接ばく露した場合は、引き続き助言を得るために緊急サービス (119) に連絡すること。

項目6: 漏出時の措置

6.1. 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

まだ引火されていない保管物は水ミストで冷却する必要がある。条件が可能であれば、可燃性の物質を取り除くこと。十分な換気を行うこと。
流出した物質との直接接触は避けること。
汚染区域は滑りやすい場合がある。

6.2. 環境に対する注意事項

湖、小川、下水道などへの排出を避けること。周辺への漏れが発生した場合は、地域の環境当局に連絡すること。

6.3. 封じ込め及び浄化の方法及び機材

不燃性、吸水性物質で流出物を入れて収集します。砂、土、バーミキュライトまたは珪藻土を廃棄し、地元の規制に従って廃棄できるように容器に入れます。
 洗浄は可能な限り、通常の洗浄剤で行う。溶剤の使用は避けること。

6.4. 他のセクションを参照

廃棄物取り扱いの追加情報に関してはセクション13を参照。
 適切な個人保護装置に関する情報についてはセクション8を参照。

項目7: 取扱い及び保管上の注意

7.1. 安全に取扱うための注意事項

容器を接地しアースを取ること
 防爆型の【電気機器/照明機器/換気装置】を使用すること。
 火花を発生させない工具を使用すること。
 静電気放電に対する措置を講ずること。
 廃水システムや周辺環境への排出を防ぐために、廃棄物収集トレイを設置することを推奨する。
 製品との直接接触は避けること。
 作業場での喫煙、飲酒、食べ物の摂取は禁止する。
 作業保護に関する情報については、「ばく露制御/個人保護」のセクションを参照のこと。

7.2. あらゆる配合禁忌を含む、安全な保管条件

開封した容器は、漏れを防ぐために慎重に再び封じ、直立で保管する必要がある。
 静電気放電に対する措置を講ずること。
 必ず発火の可能性のある場所から離れて、涼しく、換気の良い領域に保管すること。

推奨保管材料

特定の要件なし

保存温度

容器をしっかりと閉めて、乾燥した換気の良い場所に保管してください。
 室温。ラベルに室温または RT が示されている Biotium 製品の場合、これは 20°C ~ 30°C の周囲条件で保管することを意味します。

混触危険物質

特定の要件なし

7.3. 特定の最終用途

この製品はセクション1.2で引用した応用のみに使用しなければならない。

項目8: ばく露防止及び保護措置

8.1. 許容濃度

職業ばく露限界のある物質の全国リストに記載されている物質はない。

DNEL

(R)-p-mentha-1,8-diene

存続期間:	暴露経路:	DNEL:
長期間・・・・全身効果・・・労働者	吸入	66.7 mg/m ³
長期間・・・・全身効果・・・労働者	皮膚	9.5 mg/kg/日

PNEC (予測無影響濃度)

(R)-p-mentha-1,8-diene

暴露経路:	ばく露期間:	PNEC:
下水処理場		1.8 mg/L
土壌		763 µg/kg
捕食動物		133 mg/kg
海洋水		1.4 µg/L
海洋水堆積物		385 µg/kg
淡水堆積物		3.85 mg/kg
真水		14 µg/L

8.2. 暴露の管理

不必要な被ばくを防ぐため、全般的な管理を行います。

一般的な推奨事項

作業場での喫煙、飲酒、食べ物の摂取は禁止する。

ばく露シナリオ

"この製品にはばく露シナリオは実装されていない。

暴露限界値

この製品の物質に対する職業ばく露限界は定義されていない。

適切な技術的管理

本製品の使用中には、標準的予防措置が適用されます。蒸気の吸入を避けます。

衛生対策

汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。

環境暴露管理

職場の近くにせき止め材を保管すること。可能であれば、作業中にこぼれたものを収集すること。

個人の保護措置

一般的

CEマークが付いた保護具のみを使用すること。

呼吸用保護具

推奨フィルタの種類	クラス	クラス	標準
特定の要件なし			

身体保護具

推奨	タイプ / カテゴリ	標準
特定の要件なし	-	-

手の保護具

材料	手袋の厚さ (mm)	破過時間 (分)	標準
手袋をして扱ってください。手袋は使用前に検査する必要があります。この製品が皮膚に接触しないように、適切な手袋の取り外し方法を使用してください(手袋の外表面には触れません)。使用後は、適用される法律および適切な実験室の慣行に従って、汚染された手袋を廃棄してください。手を洗って乾燥させます。			



保護眼鏡/保護面

推奨	標準
EN166に準拠したサイドシールド付き安全メガネ。NIOSH(米国)やEN166(EU)などの適切な政府規格に基づいてテストおよび承認された目の保護用の機器を使用してください。	EN166



項目9: 物理的及び化学的性質

9.1. 基本的な物理学および化学的特性に関する情報

物理的状

液体

色

黄色, アンバー

臭い

甘い

臭気しきい値 (ppm)

利用可能なデータなし

pH

利用可能なデータなし

比重 (g/cm³)

利用可能なデータなし

相対濃度

利用可能なデータなし

粘度

利用可能なデータなし

フェーズの変更

融点・凝固点 (°C)

利用可能なデータなし

沸点/沸騰範囲 (°C)

利用可能なデータなし

蒸気圧

利用可能なデータなし

蒸気密度

利用可能なデータなし

分解温度 (°C)

利用可能なデータなし

蒸発速度

利用可能なデータなし

火災および爆発の危険性に関するデータ

引火点 (°C)

利用可能なデータなし

引火性 (°C)

素材は着火性があります。

自然発火温度 (°C)

利用可能なデータなし

爆発 (燃烧) 限界の上限および下限 (% v/v)

利用可能なデータなし

爆発性

利用可能なデータなし

酸化的性質

利用可能なデータなし

溶解度

水中の溶解度

利用可能なデータなし

分配係数 (LogKow)

利用可能なデータなし

脂肪の溶解度 (g/L)

利用可能なデータなし

9.2. その他の情報

揮発性有機化合物(VOC)

項目10: 安定性及び反応性

10.1. 反応性

利用可能なデータなし。

10.2. 化学的安定性

製品は「取り扱いと保管」のセクションに記載されている条件下で安定している。

10.3. 危険有害反応可能性

不明。

10.4. 避けるべき条件

絶対にいかなる形態の熱（例えば太陽熱）にもさらさないこと。過剰な圧力につながる可能性がある。
熱、炎、火花。

10.5. 混触危険物質

特定の要件なし
強酸化剤

10.6. 危険有害な分解生成物

セクション1で指定したとおりに使用した場合、製品の劣化は生じない。

項目11: 有害性情報

11.1. 毒物学的作用に関する情報

急性毒性

製品 / 成分	(R)-p-mentha-1,8-diene
試験方法:	OECD 423
種類:	ラット, 雌/オス
暴露経路:	経口
テスト:	LD50
結果:	2000 mg/kg

製品 / 成分	(R)-p-mentha-1,8-diene
種類:	ウサギ
暴露経路:	吸入
テスト:	LD50
結果:	5000 mg/kg

刺激性/腐食性

製品 / 成分	(R)-p-mentha-1,8-diene
試験方法:	OECD 404
種類:	ウサギ
存続期間:	4時間
結果:	軽度の皮膚刺激

皮膚刺激。

重篤な眼の損傷/刺激

製品 / 成分	(R)-p-mentha-1,8-diene
試験方法:	OECD 405
種類:	ウサギ
結果:	副作用は認められない (刺激しない)

呼吸器ま感作

製品 / 成分	(R)-p-mentha-1,8-diene
試験方法:	OECD 429
種類:	ネズミ
結果:	副作用が認められる (敏感化)

皮膚感作

製品 / 成分	(R)-p-mentha-1,8-diene
試験方法:	OECD 429
種類:	ネズミ
結果:	副作用が認められる (敏感化)

変異原性

製品 / 成分	(R)-p-mentha-1,8-diene
試験方法:	OECD Test Guideline 479
種類:	Chinese hamster ovary cells, チャイニーズハムスター卵巣 (CHO)
結論:	副作用は認められない

製品 / 成分	(R)-p-mentha-1,8-diene
試験方法:	OECD 473
種類:	Chinese hamster ovary cells
結論:	副作用は認められない

発がん性

使用可能なデータを基にすると、分類基準が満たされていません。
(R)-p-mentha-1,8-diene: 物質はIARCでグループ3に分類されている。

催奇形性 / 発育への影響

使用可能なデータを基にすると、分類基準が満たされていません。

特定標的臓器 / 全身毒性 (単回暴露)

使用可能なデータを基にすると、分類基準が満たされていません。

特定標的臓器 / 全身毒性 (反復暴露)

製品 / 成分	(R)-p-mentha-1,8-diene
種類:	ネズミ, 雌/オス
テスト:	NOAEL
結果:	1650 mg/kg

製品 / 成分	(R)-p-mentha-1,8-diene
種類:	ネズミ, 雌/オス
テスト:	LOAEL
結果:	3300 mg/kg

呼吸に対する危険有害性

飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ。

健康への慢性効果の可能性

刺激反応: この製品には、皮膚、目、肺へのばく露時に刺激を起こす可能性のある物質が含まれている。ばく露は、ばく露の部分における他の有害物質の吸収ポテンシャルを増やす可能性がある。

項目12: 環境影響情報

12.1. 毒性

製品 / 成分	(R)-p-mentha-1,8-diene
試験方法:	OECD 202
種類:	ミジンコ類, <i>Daphnia magna</i>
存続期間:	48 時間
テスト:	EC50
結果:	0.307 mg/L

製品 / 成分	(R)-p-mentha-1,8-diene
試験方法:	OECD 203
種類:	魚類, <i>Pimephales promelas</i>
存続期間:	96 時間
テスト:	LC50
結果:	0.72 mg/L

製品 / 成分	(R)-p-mentha-1,8-diene
試験方法:	OECD 201
種類:	藻類, <i>Pseudokirchneriella subcapitata</i>
存続期間:	72 時間
テスト:	ErC50
結果:	0.32 mg/L

製品 / 成分	(R)-p-mentha-1,8-diene
試験方法:	OECD 209
種類:	バクテリア
テスト:	EC50
結果:	3.94 mg/L

製品 / 成分	(R)-p-mentha-1,8-diene
試験方法:	OECD 211
種類:	ミジンコ類, <i>Daphnia magna</i>
存続期間:	21 日
テスト:	NOEC
結果:	0.08 mg/L

長期的影響により水生生物に非常に強い毒性。

12.2. 残留性・分解性

製品 / 成分 (R)-p-mentha-1,8-diene
 環境: 空気
 存続期間: 28 日
 結果: 71.4 %
 結論: 生分解しやすい
 テスト: OECD 301 B

12.3. 生体蓄積性

使用可能なデータを基にすると、分類基準が満たされていません。

12.4. 土壤中の移動性

利用可能なデータなし。

12.5. 12.5.PBTおよびvPvB評価の結果

この混合物/製品には、PBTまたはvPvB、もしくはその両者として分類される基準を満たすと考慮される物質は含まれていない。

12.6. その他の悪影響

この製品には、環境に有害な物質が含まれている。水生生物に悪影響を及ぼす可能性がある。
 本製品には水生環境に長期的な悪影響を及ぼす可能性がある物質が含まれている。

項目13: 廃棄上の注意

廃棄物処理方法

内容物/容器をに廃棄すること。

特定のラベル

汚染された包装

製品の残渣を含む包装は製品と同様に処分する必要がある。

項目14: 輸送上の注意

	14.1 国連番号	14.2 輸送固有名	14.3 範疇	14.4 PG*	14.5 Env**	その他の情報:
ADR	UN2052	ジペンテン [リモネン]	クラス 等級: 3 等級: 3 Classification code: F1  	III	はい	許容質量: 5 L ンネル制限コード: (D/E) 追加情報については、 以下を参照してください。
IMDG	UN2052	DIPENTENE	クラス 等級: 3 等級: 3 Classification code: F1  	III	はい	許容質量: 5 L EmS: F-E S-E 追加情報については、 以下を参照してください。
IATA	UN2052	DIPENTENE	クラス 等級: 3 等級: 3 Classification code: F1	III	はい	追加情報については、 以下を参照

14.1 国連番号	14.2 輸送固有名	14.3 範疇	14.4 PG*	14.5 Env**	その他の情報:
		 			してください。

* 容器等級

** 環境有害性

追加情報

ADR / 輸送に関連した特別な規定、要求事項又は注意事項に関する情報については3.2.1項の表Aを参照して下さい。輸送中の事件又は事故によって生じた損傷の緩和に関する書面での説明については5.4.3項を参照して下さい。

IMGD / 輸送に関連した特別な規定、要求事項又は注意事項に関する情報については3.2.1項の表Aを参照して下さい。

IATA / 輸送に関連した特別な規定、要求事項又は注意事項に関する情報については4.2.項の表を参照して下さい。

この製品は危険物の輸送規制範囲内である。

14.6. 使用者のための特別な予防措置

該当なし。

14.7. MARPOL条約の附属書IIおよびIBCコードによるばら積み運搬

利用可能なデータなし。

項目15: 適用法令

15.1. 物質または混合物ごとに個別に関連する、安全、健康および環境に関する規則/法律

応用の制限

産業用専用。

18歳未満の方は、本製品へのばく露を避けるべきである。

特定教育に対する要求

特定の要件なし。

その他の情報

該当なし。

既存および新規化学物質 (ENCS)

どの化学成分も表示されていない。

毒物及び劇物取締法

どの化学成分も表示されていない。

化管法 (PRTR)

どの化学成分も表示されていない。

有機溶剤中毒予防規則

どの化学成分も表示されていない。

ソース

GHSに基づく化学品の分類方法. JIS Z 7252 (2019)

GHSに基づく化学品の危険有害性情報の伝達方法—ラベル, 作業場内の表示及び安全データシート (SDS). JIS Z 7253 (2019)

項目16: その他の情報

セクション3に記載のHフレーズ全文

H226, 引火性の液体および蒸気。

H304, 飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ。

H315, 皮膚刺激。

H317, アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。

H400, 水生生物に強い毒性。

H410, 長期的影響により水生生物に非常に強い毒性。

セクション1に記載の識別された使用の全文

不明。

略語と頭字語

ACGIH = アメリカ産業衛生専門家会議
ADN = ヨーロッパ内陸水路危険物運送規定
ADR = ヨーロッパ道路危険物運送条約
ATE = 急性毒性見積
BCF = 生物濃縮係数
CAS = ケミカル・アブストラクト・サービス
EINECS = 欧州既存商業化学物質リスト
GHS = 化学品の分類および表示に関する世界調和システム
IARC = 国際がん研究機関
IATA = 国際航空運送協会
IMDG = 国際海上危険物規程
LogPow = オクタノール／水分配係数の対数
MARPOL = 1978年の議定書によって修正された1973年船舶による汚染防止のための国際条約
NIOSH = 国立労働安全衛生研究所
OECD = 経済協力開発機構
OSHA = 労働安全衛生局
RID = 鉄道による危険物の国際輸送に関する規制
RRN = REACH登録番号
SCL = には特定の濃度限界値 (SCL) がある。
STEL = 短期ばく露限界
STOT-RE = 特定標的臓器毒性 (反復ばく露)
STOT-SE = 特定標的臓器毒性 (単回ばく露)
TWA = 時間加重平均
UN = 国際連合
VOC = 揮発性有機化合物

追加情報

健康被害に関する混合物の分類はJISZ 7252の計算方法に従う。
環境の危険に関する混合物の分類はJISZ 7252の計算方法に従う。
物理的な危険に関する混合物の分類は、実験データに基づいている。
上記で提供される情報は、当社の知る限りでは正しいと考えられますが、すべてを網羅するものではなく、ガイドとしてのみ使用されます。この資料は研究目的のみに販売されており、TSCA 目録に掲載する必要はありません。食品、薬品、家庭用、農業用、または化粧品での使用を目的としたものではありません。その使用は、潜在的に危険な化学物質の取り扱いに経験のある技術資格のある担当者によって監督されなければなりません。Biotium は、上記の製品の取り扱いまたは接触によって生じた損害に対して責任を負いません。

安全データシートは次により確認される

Eric Torres

その他

変更 (最後の本質的な変更 (SDS バージョンの最初の文字、セクション1を参照) に対して) は、青い三角形で表示されている。

この安全データシートの情報はこの特定製品 (セクション1に記載) にも適用され、他の化学薬品/製品で使用する場合は必ずしも正しいものではない。

この安全データシートを、製品の実際の利用者に渡すことを推奨する。この安全データシートの情報は製品仕様としては使用できない。

国-言語 : JP-ja